

(別紙4(2))

事業所名 グループホームしあわせの里

目標達成計画

作成日: 平成 27年 5月 10日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	入居者の方へのアプローチや声掛け等がスタッフ間で差があり、事故やヒヤリハットなどについてもケアカンファレンスが行えていない。	ケアに対しての意識統一や技術向上のためにスタッフ間で話し合う場を定期的にもうける。	定例会での個別のケアカンファレンスや事故・ヒヤリハットについても会議で話し合い、ケアについての気づきや問題点も提案してもらおう。介護技術の講習会への参加も積極的にしてもらえよう、改善する。	12ヶ月
2	36	一人ひとりにあった声掛けやプライバシーの確保など、職員の人員が少ない時などきちんと行えていない時がある。	その方の思いを聞き、希望に合わせた活動などが提供できる。	ケアプランや各担当者発信により、活動や外出等への取り組みを全スタッフに周知する。レクリエーションの情報を取り入れ、ケアカンファレンスなどで話し合い取り組む。	12ヶ月
3	43	その方々の排泄表を作成したが、活用がされていない。	その方に合わせた排泄表を活用し、都度スタッフ全員に周知してもらおう。	排泄表の見直しを定期的に行い、その方の現在の状態をケア会議などで話し合い内容を更新し情報の共有を行う。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。